



小田川 謙一 議員

質問 効率的、効果的な行政サービスの推進を

町長 組織機構を見直し、効率的に展開できるように構築する

質問 社会情勢の変化、住民意識の多様化にともない行政サービスに対するニーズが高度化してきている。行政のデジタル化による業務の効率化と利便性の向上に向けた取り組みは、

町長 住民ニーズに対応できる人事管理と組織の構築については、令和4年4月から組織の一部を改正し、社会情勢の変化に対応しながら新たな行政課題や住民の多様なニーズに対応した施策を展開できるようにする。さらには、国の自治体DX推進計画に基づき、業務の効率化を進め、行政サービスの向上に努める。

奥出雲町の教育魅力化について

質問 議会の広報公聴常任委員会の中でも広く住民の方々から意見を聴く場を設けるよう他の自治体でも取り組まれていて「一日議会」等の開催に向け準備を進めている。まずは、児童生徒の思いを聞けるような場の設定は出来ないか。

町長 今後、児童生徒の思いを公聴会等へ提案できるよう検討する。実現できれば、子どもたちの励みにもなるので議員の皆様にも積極的に参加をして協力いただきたい。

脱炭素化の取り組みについて

質問 「脱炭素化」を指して早急に取り組む必要性については誰もが感じているところであるが、奥出雲町における現状と今後の取組みについては。

町長 省エネは限られた資源を有効に活用し、地球温暖化を防止するため、脱炭

質問 太陽光発電設備を設置するにあたり、山林開発等を行う場合の条例制定や現在ある条例での受け入れはどのようになっているのか。

農林土木課長 奥出雲町林地開発許可事務取扱要領及び同事務処理要領を制定しており森林法及び森林法施行令等、関係法令の趣旨を踏まえ適切に対応している。



脱炭素に貢献し阿井の地を見守る森林豊かな「鯛ノ巣山」

太陽光発電設備について

町長 今の段階で、新たに奥出雲町でそばの日を制定する考えはない。

気はないか伺う。

町長 松江出雲でそば記念日を制定された組合には、奥出雲町から4店舗が加入されている。奥出雲町として別に記念日を設ける考えはない。今後、普及、啓発活動などを一緒に考えて取り組む。

再質問 奥出雲圏域エリアとしてのそばの日記念日制定の取り組みをどう考えるか。

質問 12月議会一般質問で、出雲横田駅前温泉足湯の整備を提案し質問した際町長は、「駅周辺には、多くの観光資源がある。恵まれた条件を観光に結び付け、活性化を図って行くことが重要と考える。足湯は、他の類似した取り組みを参考に前向きな答弁があった。そこで、近隣の足湯施設を調査し、再度足湯の整備を提案する。

町長 その提案を受け、1つには、提案を今後の観光振興の参考にする。2つには、

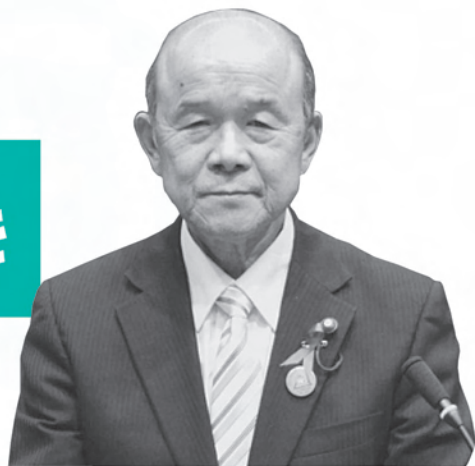
質問 奥出雲町の名物となりつつある好評の新そばまつりの今後の計画は。

農業振興課長 開催に向けて、関係団体と協議をしていきたいと考えている。

出雲横田駅前に温泉足湯の整備を

他の類似した施設を参考にして、まずはできることから取り組んで行く主旨の答弁をしたものである。足湯については、その後検討した結果、温泉の確保、管理運営費、維持費等の大きな課題があり、現時点で総合的に判断するとできないと考える。

まずは、駅周辺に今ある、そばん会館、刀剣館、稲田神社などに磨きをかけて観光振興を図っていく。また、JRで計画の観光列車「あめつち」の停車時間も参考に、観光振興に取り組んで行く。



糸原 壽之 議員

質問 「奥出雲そばの日」 記念日制定を

町長 記念日を設ける考えはない

質問 松江そば組合さんと出雲そば商組合さんは、2月11日を出雲そばの記念日として制定された。奥出雲にも独自のそばの由来と歴史がある。

再質問 奥出雲圏域エリアとしてのそばの日記念日制定の取り組みをどう考えるか。



独自独特の歴史を持つ奥出雲のそば畑と割り子



雲州そばん伝統産業会館 そばん製作実演コーナー



奥出雲たたらと刀剣館 刀剣鍛錬実演場